

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎岡村典子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間	
	【担当教員】 【氏名】 ◎岡村 典子	【研究室】 216	【メールアドレス】 norio@niigata-cn.ac.jp
【本学の科目区分】 専門分野			
【D P 1】 ◎ 【D P 2】 ◎ 【D P 3】 【D P 4】 ◎ 【D P 5】 ◎ 【D P 6】			

到達目標	1. 看護学と看護実践に関する概念について、他分野の知見を含め検討し説明できる。 2. 自己の関心のある課題に関する概念について、他分野を含む様々な知見をもとに分析検討し説明できる。														
授業概要	看護学と看護実践に関する概念について、他分野の知見を含め検討する。検討を通して、看護における重要性の理由を理解する。また、自己の関心のある課題に関する概念についても、他分野を含む様々な知見をもとに分析検討する。さらに、その概念について定義する。 授業は、各自が作成した資料に基づきプレゼンテーション・討論にて進めていく。														
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：講義 学修課題・学修内容： オリエンテーション 授業の意義・学習方法の理解 ・基礎看護学特論の授業目的、内容、方法について理解する 文献検索方法の理解 ・授業の目的に基づき、文献を検索する方法を理解する 備考：岡村</td> </tr> <tr> <td>2-3</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「人間」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村</td> </tr> <tr> <td>4-5</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「ケア・ケアリング」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。 また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村</td> </tr> <tr> <td>6-7</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「援助関係」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村</td> </tr> <tr> <td>8-9</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「コミュニケーション」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。 また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村</td> </tr> <tr> <td>10-11</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：看護 学修内容：「看護」について、書籍・文献等、幅広く探索し概念について検討する 備考：岡村</td> </tr> <tr> <td>12-15</td> <td>授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の検討 学修内容：自己の関心のある課題に関する概念について、他分野を含む様々な知見をもとに分</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題・学修内容： オリエンテーション 授業の意義・学習方法の理解 ・基礎看護学特論の授業目的、内容、方法について理解する 文献検索方法の理解 ・授業の目的に基づき、文献を検索する方法を理解する 備考：岡村	2-3	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「人間」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村	4-5	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「ケア・ケアリング」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。 また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村	6-7	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「援助関係」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村	8-9	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「コミュニケーション」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。 また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村	10-11	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：看護 学修内容：「看護」について、書籍・文献等、幅広く探索し概念について検討する 備考：岡村	12-15	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の検討 学修内容：自己の関心のある課題に関する概念について、他分野を含む様々な知見をもとに分
1	授業内容 授業形態：講義 学修課題・学修内容： オリエンテーション 授業の意義・学習方法の理解 ・基礎看護学特論の授業目的、内容、方法について理解する 文献検索方法の理解 ・授業の目的に基づき、文献を検索する方法を理解する 備考：岡村														
2-3	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「人間」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村														
4-5	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「ケア・ケアリング」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。 また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村														
6-7	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「援助関係」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村														
8-9	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「コミュニケーション」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。 また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村														
10-11	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：看護 学修内容：「看護」について、書籍・文献等、幅広く探索し概念について検討する 備考：岡村														
12-15	授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の検討 学修内容：自己の関心のある課題に関する概念について、他分野を含む様々な知見をもとに分														

	析検討し定義する 備考：岡村
事前・事後学習	事前学修：看護にて用いられる用語について、理解内容を振り返る。 事後学修：看護と看護実践に関する概念の理解を通して、自身の研究課題に関する用語の概念を検討する。
評価方法、評価基準	到達目標1については、課題資料及びプレゼンテーションの内容（2～11回の5課題×15%）75%にて評価する。 到達目標2については、12～15回の課題資料15%、プレゼンテーションの内容10%にて評価する。
テキスト	随時、資料を提示しながら進めるとともに、必要な書籍・文献等は授業内で案内する。
参考図書・資料等	適宜紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回開講時に説明する。
教員からのメッセージ	授業のプロセスを通して、自己の課題を探索していきましょう。
オフィスアワー	事前にメール等にて問い合わせ。